

寄り添い支援プラス事業【石垣市】



| | |
|-------|--------|
| 個別事業費 | 561 千円 |
| 交付金額 | 280 千円 |

地域の実情と課題

当市は母子世帯が多く中でも母子世帯の所得が低い。離婚率も高く、婚姻に対しその30%余りが離婚している(統計いしがき 令和4年度)また、若年で出産し、生活が不安定なまま育児を続けている女性も一定数いる(毎年10名前後の若年妊産婦出現数)。また、家庭内の暴力や配偶者の不就労等課題がある中、女性は仕事に追われ、キャリアアップや育児に没頭できる時間も持てないまま、生活困窮から抜け出せない状況がある。DVの相談も多く、暴力と隣り合わせの中でおびえて過ごす女性は多い。家庭の中だけにとどめてしまうケースもしばしばあり、相談に来た時にはすでに10年以上も暴力に耐えて過ごしていたという事例もある。ひとり親の調査では『相談する人がいない』方が母子世帯で12%もあり(沖縄県ひとり親世帯等実態調査報告書2023年度)疲弊している女性の多くが、どこの機関にも繋がっておらず、相談するすべも知らずに生活する女性は少ない。

事業の特徴

女性を対象に地域カフェ・イベントを開催し、相談機関等の周知を行い、多くの女性が気軽に相談につながる事が出来た。「女性スマイルプロジェクト」は多くの女性にご来場いただき、各ブースと相談ブースを回る事で、市内の相談機関がある事を知っていただくイベント。相談窓口を広く知っていただく事を目的としたもの。「フードパントリー&生活相談会」は年度内全8回開催し、生活等に困窮した女性にフードドライブ等から寄せられた寄付食品や生理用品をお渡ししながら、制度等を周知するイベント。事業について、市が中心となり進めるだけではなく、官民連携を図り、地域の中の活動として位置づけ、市全体で女性の地位向上につながるよう発展させていく。

事業の効果

相談目標が20件/年に対し、11件/年であった。イベントの回数は4回/年に対し11回/年来所数が334件と目標を上回った。

目的・目標

セーフティーネットからこぼれ落ちた女性が、SOSを出す事が出来、それを受け止められる機関へと繋ぐ、また、相談につながる事が出来ない様々な困難を抱える女性をアウトリーチ(警察、児相やこども家庭センター、生活保護主管課、社協等との連携により)によって発見し、継続して支援を行う。

| | 目標・KPI | 目標 | 実績 | 達成率 |
|-------|--------------------------------------|-----------------------------|------------------|------|
| 事業目標 | イベント・カフェ・生理用品等の提供した女性のうち、支援等につながった件数 | 20件 (アウトカム) | 11人 (8年3月時点) | 55% |
| 事業KPI | 女性が参加しやすいイベント、カフェに参加した女性の数 | 開催4回 参加者300名 | 開催11回 参加者334人 | 270% |
| | 生理用品等を提供した件数 | 生理用品等の提供 120人 (アウトカム) | 生理用品等提供 360人 | 300% |

連携団体

生活保護主管課、障がい福祉課、子育て支援課等、市の福祉事務所

今後の課題

相談機関をほとんど知らない女性が多く存在していた。また、物価高騰により生活困窮し、食費が経済圧迫しているという意見も多くいただいた。引き続き女性支援関連の情報発信や、食支援に関する情報提供や周知に努める必要がある。

事業の概要

いしがき女性寄り添いサポート事業

様々な課題や困難な問題、不安を抱える女性に対し、社会との絆・つながりを回復でき、社会参画、就労等へつながるよう支援する取り組みを行う

女性スマイルプロジェクト市内の女性が集まりやすいイベントを開催し、その中で、市内の各関係機関相談窓口を設置し、多くの女性が相談窓口と繋がる事で、生活困窮やDVその他各種サービスにつながりやすくすることを目的に開催する。

フードパントリー&生活相談会

市役所以外の地域の会場でフードドライブで市民から寄付された食品、生理用品等を提供し、市内の女性が気楽に立ち寄る事が出来、生活に困窮した家庭に食品を提供することで物価高騰対策の一助となり、各種パンフレット等により、DVや相談先の情報提供ができる。

イベントや相談会で出会い

ご自身にとってメリットがあるフードパントリーや参加してみたいイベントに来ていただく

最近の様子をお聞きする

様々な課題を抱えた女性は、困ったと言えない、市役所や相談機関に相談に行けない方が多い

困った時にいつでも相談できる こちらからも連絡を取りやすくなる

今まで連絡を取りにくかった女性や、市役所ではあまりお話しだけない方々に気軽に声を掛けられるようになる。

結果・実績

| | 目標・KPI | 目標 | 実績 | 達成率 |
|-------|--------------------------------------|---------------------|------------------|------|
| 事業目標 | イベント・カフェ・生理用品等の提供した女性のうち、支援等につながった件数 | 20件（アウトカム） | 11人（8年3月時点） | 55% |
| 事業KPI | 女性が参加しやすいイベント、カフェに参加した女性の数 | 開催4回 参加者300名 | 開催11回 参加者334人 | 270% |
| | 生理用品等を提供した件数 | 生理用品等の提供120人（アウトカム） | 生理用品等提供360人 | 300% |

女性スマイルプロジェクト 第二弾！！

女性スマイルプロジェクト

いしがき寄り添い支援プラス事業

日時：令和8年2月8日（日）
10：00～15：30

10：00～14：00 アフレッシュ体験＆生活相談会 14：00～15：30 占い
場所：石垣市健康福祉センター 検診ホール
参加料：無料

リフレッシュ体験 & 生活相談会

島のすべての女性を笑顔にしたい！ 10：00～14：00

日々の疲れや悩みをさっぱりさせたいあなた！
ここに来て日ごろの疲れを癒してね！
マッサージ、占い、ヘアカット、相談ブースを設置し、お待ちしております！

体験してね

マッサージ

ヘア＆フェイス

生活相談

占い

女性スマイルプロジェクト特別企画です！！
ゴージャス理枝氏 講演会 同時開催！！
「一人で抱え込まない人生」

7月・2月に開催
来場者
相談機関11か所
市内の女性を対象
キッズスペースを設け、女性にリラクゼーション
を提供し、日々の疲れをいやしていただいた。
多くの相談機関がある事を知っていたく良い
機会となった。
2回目は沖縄本島のゴージャス理枝氏をお
呼びし、食支援女性支援についてお話し
いただいた。



フードパントリー & 生活相談会

毎月第二第四金曜日
17時～20時30分

日時：1月9日、23日
2月13日、27日
3月6日、27日

※3月のみ第1・第4金曜日に開催

場所：結い心センター1階

食品等、生理用品等をお渡しいたします。
ぜひお越しください。

対象者：市内に住む女性と子ども

フードパントリーとは・・・
様々な理由で食品を手入れににくい方々に対し、直接、
無料で食品を配布することをいいます。

お問合せ

石垣市子ども家庭課
電話 0980-87-9064



11月より月2回開催
会場 石垣市結いこくるセンター
来場者1回20名程度
アンケートを実施しDV相談先、ひとり親支援
等の情報を提供
生理用品等を配布
アンケートより：生活に困っている、DV相談
先を知らない、物価高騰により生活が苦しい
、等の回答を得た。